

### 健康・生きがい就労関連 就労開発・支援事業

(担当：遠座)

### 10月の動き

#### 就労開発・支援事業

(各地の健康・生きがい就労トライアルの動き)

#### ●高槻市

10月23日高槻市第2回健康・生きがい就労トライアル市民向け説明会が市役所総合センター1401会議室にて行われ、就労トライアル事業内容の説明に中江副理事長と堀内理事と出席しました。

高槻市長寿介護課から、市の3つの課題である、シニアの活躍の場づくり、介護予防、介護施設人手不足対策を同時に解決する施策として本事業を進めていることが説明された後、健康・生きがい就労トライアルについて遠座からお話しました。続いて、第1回モデル事業を現在行っている特別養護老人ホーム高槻荘から施設側として「すべきことに専念できてありがたい。フロアに介護補助が1人いることで心理的に安心できる。今回のトライアルを機に『介護助手』として1つの職種を作るつもりで、第1回の4人にその一期生として、次の参加者を指導していただく予定です」とお話しがあり、参加された21名の市民の殆どの方が全体説明会のあと、5つの介護施設のブースを回り募集施設について熱心に説明を聞かれていました。



◎応用老年学会大会「健康・生きがい就労トライアルの実践報告」の企画・運営・発表

29日大阪大学会館2階講堂で就労トライアルのシンポジウムを開催しました。

本事業を市民協働で始めた基礎自治体として宝塚市健康福祉部、事業の提案者・推進者としてNPOラボ、最初に就労を受入れた介護事業所として成功の秘訣などを聖隷福祉事業団、自治体を支援する立場の大阪府福祉部、企業の社会貢献活動として関わる大阪ガスネットワークが登壇しました。

最後の質疑応答では、東京都健康長寿医療センター研究所や町田市介護人材開発センターから「このような取組みに東京では時間がかかっているがこの取組みが迅速に進んだのは何故か?」、「どのような人材が地域にいて、そこにどのようにアプローチしたら良いのか?」との質問がありました。

これに対し、宝塚市から「行政は新しいことに取組みにくいですが今回は市民からの提案であり、また市民側に介護施設へのコネクションもあったことで迅速に進められた」。大阪府からは「高齢者の就労的活動をどうやって進めたら良いのか試行錯誤していたが、イメージしやすい絵姿が提示されたので進められた」。「高齢市民に対し、働く人を探しているのではなく、働くことで生きがいづくりをしませんか?というスタンスが重要。市報の『地域はあなたを待っています』というキャッチで何十人も集まった」。NPOからは「人生100年時代になりリタイア後の時間が非常に長くなり、時間を持て余し気味の方は非常に多い。また誰でもができるだけ死ぬまで健康でいたいし人生を充実させたいわけで、問題はそれらの人たちにいかにアプローチするか…民生委員さんや口コミなどで掘り起こすことが課題だと思っている」との応答がありました。



### 健康・生きがい就労関連 就労開発・支援事業

(担当：遠座)

その他

●全国市町村国際文化研修所（JIAM）研修会に出講

「高齢者が活躍できる地域づくり」の中で「事例：活力ある高齢社会づくり」と題して70分の講義を行いました。

東村山市～長門市の市町職員、裾野市・名張市の市議会議員計20名の参加があり、以下のような受講者からのコメントをいただきました。

- ・取組が近隣自治体にも波及しており、好事例だと感じた。
- ・業務を細分化することで、高齢者の働き口を増やせるとともに、企業にとっても多くのメリットがあると分かって良かった。
- ・素晴らしい実践例を学べた。細かい部分まで聞いて、業務に活かせるようなアイデアがあった。
- ・健康・生きがい就労トライアルの効果についてよく理解できた。
- ・廃用症候群やフレイル予防の内容も含まれていた。就労トライアルを自立の視点からも取り組むことで健康につながるということがわかった。
- ・とても分かりやすく、自身の自治体でも何か出来ればと思った。

など

●宝塚市

11日（水）70歳以上の方々約20名に対し講演

宝塚市・宝塚市社協からの依頼で「老いもはねかえす生きがいづくりのヒント集」イベントにて『長寿社会の歩き方 人生100年時代 元気・健康寿命を延ばすには？』と題して40分の講演を行いました。出席者の参加度が高く好評で、全員が講演後にコープこうべなど4ブースでの地域の活動紹介を訪れ、動き出されました。

主催者からの感想：ご講演いただいた内容がとにかく良く、参加者にとってこれからの自分の人生と地域での暮らしを考える動機付けになったと感じます。

19日（木）シニアの子育て支援について、市教育委員会とコラボ開始

宝塚市エイジフレンドリーシティ縁卓会議の活動が昨年度で終了したことに伴い、その後継として宝塚市民によるシニアの子育て支援プロジェクト「たからづか縁卓まちづくりネット」を立ち上げています。

タブロイド判の情報誌の発行やシニアと子育て世代の交流イベント「まちフェス」、他孫（たまご）育ての講演会・トークイベントなどを計画しています。

孫育て手帳「仮」たから・まご」を作成中の市教育委員会生涯学習部、子ども未来部子ども家庭支援センターなどとも協働して進めることになりました。

### 11月の動き

- ・8日（水）三田市役所への健康・生きがい就労、スマホサポーター養成講座訪問説明
- ・17日（金）大東市健康・生きがい就労トライアル介護助手市民向け募集説明会
- ・21日（火）バイザー（株）社員研修会での講演（名古屋）
- ・30日（木）宝塚市協働のまちづくり推進会議委員会

### 啓発・研修事業分野（担当：山口） スマホ講座関連

\*フレミラ宝塚

10月の「初心者向け暮らしに役立つスマホコース」iPhone（午前）、Android（午後）は10月5日、19日に実施。5日「Yahoo！乗換案内について」、19日「カメラで撮ってみよう！カメラでの撮影 光と背景について」。同じものを撮っても、背景が違えば映る色彩が異なることを実際に体感。撮影実習に行く前の準備として学びました。

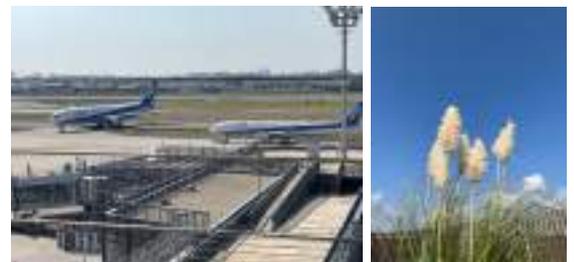
また、QRコードで遠足の申し込み（Google フォーム）を行っていただき、各自大阪国際空港ホームページを検索して事前に撮影映えするところなどを調べることにしていただきました。

### 11月の動き

\*フレミラ宝塚

iPhone と Android「初心者向け暮らしに役立つスマホコース」は、各クラスとも

- 11月9日（大阪国際空港へ遠足）、
- 16日（大阪国際空港での撮影写真の紹介など）
- 30日（スマホ相談）を実施する予定です。



### ここおる通信

開催時間 水曜日：10:00-15:00 その他の開催日：10:00-14:00 (14日は15:00まで)

### 2023年11月ここおるカレンダー Vol.16 2023.11.01

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
					休	休
5	6	7	8	9	10	11
休	ボラコ 移動カフェ		洋服お直し 相談会	休	*はな*HARU	休
12	13	14	15	16	17	18
休		ネイル& お茶会 ネットサロン	フラワー アレンジメント		ポーセラーツ 体験会	休
19	20	21	22	23	24	25
休	担振サロン		スマホ相談 ちびっこ ここおる	休	*はな*HARU	読書Bar ※イベント 営業のみ
26	27	28	29	30		
休			福祉ネイル	休		

上記予定は変更、中止となる場合があります（インスタにてお知らせします）。  
上記のほか、インスタでも情報を発信しておりますのでご覧ください。  
新たな予定ができましたら、その都度カレンダーを更新してまいります。

#### ●シニアの子育て支援

宝塚市で高齢者の活動をサポートしてきたグループと子育て世代をサポートしてきたグループなどが改めてタッグを組み、子どもから高齢者までをカバーする、より実効性のあるお互いさまのまちづくりを实践するため「たからづか縁卓まちづくりネット」という団体を立ち上げました。NPOから遠座・橋之爪が「シニアによる子育て支援」をさらに発展させるべく参加しています。

12月3日には宝塚市文化芸術センターでシニア・子育て世代が一緒に楽しめる交流イベント「まちフェス」を開催します。市内の活動者がシニア・親子向けのブースを多数出展予定。過去に開催した「デジフェス」で出展いただいた「ゴネンゴ」さんもさらに進化したVRゲーム体験で参加されます。ぜひお越しください！（橋之爪）